



## 検査報告書記載内容変更のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。  
 平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。  
 さて、この度、下記項目につきまして、検査再委託先より検査報告書記載内容の変更に関する連絡がございました。  
 先生方には大変ご迷惑をお掛けいたしました。事情をご賢察の上、何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

謹白

### 記

- 変更日 2015 年 9 月 7 日（月）報告分より
- 検査項目名 一般細菌培養同定（項目コード 8030）
- 変更内容 報告書記載内容

変更内容	変更後	変更前
カルバペナム耐性腸内細菌科細菌検出時 <sup>注2</sup>	検出菌 <sup>注1</sup> はCREです：五類感染症	「五類感染症として扱われる菌が検出されました」
ESBL s 産生疑い菌検出時	検出菌 <sup>注1</sup> はESBL s 産生が疑われます	検出菌はESBL s 産生が疑われます
メタロ-β-ラクタマーゼ産生疑い菌検出時	検出菌 <sup>注1</sup> はメタロ-β-ラクタマーゼ産生が疑われます	検出菌はメタロ-β-ラクタマーゼ産生が疑われます

注 1：変更後表中の「O」の部分には、「1」「2」等の数字が表示されます。

注 2：検出されたカルバペナム耐性腸内細菌科細菌について、その検出菌が「ESBL s 産生疑い」や「メタロ-β-ラクタマーゼ産生疑い」であった場合でも、報告するコメントは「カルバペナム耐性腸内細菌科細菌（CRE）」であることのみといたします。

運用開始は平成 27 年 9 月 7 日報告分からとじていますが、データ抽出の関係上多少前後することがございますのでご了承願います。

